

令和3年4月11日執行

佐野市議会議員選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

基本は人々。佐野市民のために。

プロフィール

- ・1978年出流原町生まれ
- ・出流原小～赤見中～佐野高校～東北学院大学 卒業
- ・大和ハウス工業株式会社
- ・秋保温泉 蘭亭 勤務を経て仙台市から佐野市へ戻る。
- ・現役消防団員・防災士
- ・元地域教育コーディネーター
- ・日本名水百選「出流原弁天池」の環境ボランティア団体いそやま友の会 代表
- ・まちの駅「名水弁天池」の駅(福寿荘売店)を運営。

【平成31年2月議会】
◎副市長選任議案に反対。
(1市2町合併から16年。副市長2人制の見直しを！)

【令和2年2月議会】
◎市長等・議員の期末手当(ボーナス)引き上げに反対。(反対議員3名)

【東日本台風】
◎出流原小(1日)・氷室公民館(9日間)防災士として泊まり込み避難所運営。

美しいまち「さの」
◆強いまち「さの」を掲げ
2期目に挑戦！

主な1期目のおくら健一




無所属
おくら 健一
昭和53年1月15日生(43歳)

現場へ「動く」「ひと」を守る 庶民の「声」を市政に!!

木村ひさおは 目指します!!

- 1 新型コロナウイルス感染防止対策の推進
- 2 有害鳥獣対策の推進
- 3 超高齢社会に備え 地域コミュニティの充実
- 4 自然環境保護の推進 (里山整備、後継者育成)
- 5 子供の教育環境の整備推進


公明党公認
木村ひさお
昭和32年1月(64歳)



輝くみらいのために
「人」の「心」
「夢」をもてる街づくり
「心」のかよいあえる街づくり

- 1 災害に強い街づくり
河川整備の推進
防災拠点づくり
防災倉庫の充実
- 2 教育・福祉・医療の整備
保育園・子どもクラブの充実
高齢者が安心して暮らせる街づくり
新型コロナウイルス対策の情報の発信
- 3 生活環境の整備
ごみ屋敷・不法投棄への市の対応
特定空家の対策・対応
廃校への民間企業誘致
- 4 スポーツ環境の整備
佐野市国際クリケット場の活用
廃校のグラウンド・体育館の活用

無所属
山菅 なおみ
昭和29年2月15日生(67歳)



支え合える社会と未来をつくる!

ICTの適切な活用
行政への適切なICT導入を目指します。使う人の利便性はもちろん、使わない人にも恩恵のあるデジタル化が必要です。導入して満足せず、人口減少時代をICTで便利に・豊かに。


子育て・教育環境の整備
保育園や子どもクラブの待機児童(保留児童)問題の解消に引き続き取り組みます。あらゆる方法で学ぶ権利を守ります。少子化問題の緩和に向け、子どもを産み育てたいと願う方々へのサポート充実に取り組みます。

安心安全な地域づくり
台風被災や新型コロナウイルス感染症で、お互いさまに助け合い、情報共有ができる地域コミュニティの重要性が改めて浮き彫りに。地元コミュニティの構築に努めます。防災・減災、事件事故発生抑制に取り組み、いつまでも安心して暮らしていける地域づくりを推進します。

5つの基本目標

誰もが住みやすく、働きやすい、安全安心な佐野市へ

立憲民主党
早川 たかみつ
昭和54年10月6日生 41歳



想いをかたちに 未来へつなぐ! 44歳

5つの提案

- 1 「行財政改革」
◎市民本位の行政経営と自主財源の確保による最適な財政運営
- 2 「仕事づくり」
◎地方創生を加速させる雇用と働く場の創出
- 3 「人づくり」
◎学びの保障と共生社会を見据えた教育環境の整備
- 4 「安心づくり」
◎新型コロナウイルス対策の充実と高齢者や子育て世代にやさしい共生社会の実現
- 5 「まちづくり」
◎地域の独自性を活かしたコミュニティづくりと多様性に配慮した防災体制の構築

無所属
横田 誠
昭和51年6月9日生(44歳)




未来を拓く佐野市づくりに挑戦!

小森りゅういちほ 目指します!!

- 1 新型コロナウイルス感染防止対策の推進
- 2 災害の復旧・復興と 地区防災計画策定の推進
- 3 健康寿命を延ばすため 生活習慣病やがん予防の推進
- 4 子どもの教育環境の整備推進
- 5 国道50号沿線開発の推進

公明党公認
小森りゅういち
昭和35年4月(60歳)



投票日 4月11日

午前7時～午後8時

(第47～60,71～75投票区は午後6時まで)

令和3年4月11日執行

佐野市議会議員選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

自由民主党
田所 よしお
昭和十八年三月十一日七十八才

地方創生総合戦略による本市の人口増加移住定住の推進の加速化・深化を目指す。

- *若年層若者が転出する事なく本市において高質な雇用に出会えるようふさわしい企業誘致を行う。
- *若年層の出会いの場づくり結婚妊娠出産子育ての環境の整備。

地域共生社会を目指す

- *子供から高齢者まで住みやすい街を。
- *各小学校区を核にした地域全体で子供たちを見守り育てる活動。
- *通所Bを活用した高齢者の生きがいと健康維持活動を進めます。

国土強靱化計画の推進

- *五十年百年に一度の自然災害に耐えうる河川並びに架橋の抜本的改革の推進。
- *新型コロナウイルス対策として一日も早い終息を目指し取り組む。

市政に新しい風を!

私は魅力ある地域づくりの推進を目指します。魅力ある佐野市に向けて、5つの公約を掲げています。防災士として地域の防災活動に従事してきた経験を活かして、災害に強いまちづくりを推進します。佐野市の未来を担う子どもたちのためには学習支援の推進、お年寄りには安心して生活するための介護拠点などの整備とともに農林業・商工業の産業振興と山間地域の支援を行います。

さわだ裕之の5つの公約

- 1 災害に強いまちづくりの推進
- 2 高齢者・医療・福祉対策の推進
- 3 未来の子供たちの教育の推進
- 4 魅力ある農林業・商工業振興
- 5 鳥獣害・耕作放棄地対策の推進

さわだ裕之のプロフィール

- 経歴: 野上小学校PTA会長、佐野市消防団第19分団分団長、野上地区青年会会長、作原共有山林会会計
- 学歴: 作原小、田沼西中、佐野高、法政大学経済学部卒
- 出生地: 栃木県佐野市作原町
- 職業: ファイナンシャル・プランナー
- 資格: 1級ファイナンシャル・プランニング技能士、防災士

現場力を発揮します

災害復旧復興と新型コロナウイルス感染症への迅速な対応

未来に向けて安全安心な佐野市の構築を目指します。

高齢者福祉対策と子育て支援の充実

新制度の中で、多様化するニーズを見極め市民目線で対応します。

産業の振興と山間地域の活性化

農業や商工業をはじめ、地元産業の振興を図ります。また、豊かな資源を活用し、山間地域の活性化に取り組みます。

教育の質の向上

いじめを発生させないきめ細かい教育を実施するとともに語学教育やオンライン学習環境整備支援を充実させます。

愛する佐野市の発展のため将来を担う人材の育成のため全身全霊で頑張ります!

プロフィール

- 1952年 元佐野市議会議員川崎一朗の長男として佐野市久保町に生まれる
- 1971年 佐野高等学校卒業
- 1975年 早稲田大学工学部卒業
- 1976年~2013年 佐野市議会議員初当選
- 2013年4月 佐野市議会議員二期目当選
- 2017年4月 佐野市議会議員三期目当選
- 現在 佐野市議会議員

安全で住みよい佐野市をめざして

安全に暮らせる街づくりを努めます

- 台風の防災・減災対策の一層の推進
- コロナの感染防止・経済対策の一層の推進
- 子育て世帯への経済・精神負担軽減の推進
- 健康づくりと予防、救急医療の充実の推進

経済の活性化に努めます

- 企業誘致の促進を図り、働く場所の確保
- 農業基盤整備、中山間地域の活性化
- 自然資源を利用した地域経済の活性化
- 観光やスポーツの活性化の推進
- ICT活用による行政の利便性の推進

プロフィール

- (資格) 技術士(機械部門)、電気エネルギー管理士
- (略歴) 慶応義塾大学卒(経済学部)、元(株)日立製作所勤務、元佐野市農協理事、元佐野市消防団第9分団長、元佐野市体育協会界支部長、元佐野中央ライオンズクラブ員、元佐野ユネスコ協会常任理事、元各常任委員会委員長、元議基本条例策定委員会委員長

誠実・行動力・确实

住みたいまち・すごしたいまち

誰もが誇れるまち

安心・安全のまちづくりに挑戦する

いいだ昌弘

昭和二十二年一月三十一日七十四歳

自由民主党公認

佐野市戸奈良町生まれ・天明小・城東中・佐野高校卒
法政大学卒
大日本コンサルタント(株)にて二十八年間まちづくり業務
柔道を通じて子供たちの人間形成にかかわる
合併後の第1回・第4回佐野市議会議員選挙連続当選
佐野市議会経済文教・厚生常任委員長長歴任

現在

- 栃木県柔道連盟常任理事・西部支部副支部長
- 佐野柔道クラブ相談役・法政大学工芸会師範
- 栃木県スポーツ少年団常任委員・指導者協議会副会長
- 佐野市スポーツ少年団副部長・指導者協議会会長
- 総合型スポーツクラブJOKUSポーツクラブ代表
- 進修館スポーツ少年団代表指導者
- 佐野市の青少年とともに育つ市民の会副会長
- 資格 R C C M(都市計画・地方計画の管理技術者) 講道館柔道六段・公認柔道指導者B指導員 少年スポーツ指導員(日本スポーツ協会認定) 総合型地域スポーツクラブマネージャー

新しい時代へジャストミート

私の政策を聞いてください。

1.ひとを『育てる』 時代に即した教育手法と教育環境の整備

2.地域を『活かす』 10年先を見据えた3つの地域づくり

3.農業を『守る』 食料自給率の向上と稼げる農業への取組

必ず俺がやる

鈴木やすひろ

昭和三十六年二月二十七日生 60歳

期日前投票の場所

佐野市役所、田沼・葛生行政センター、赤見地区公民館

投票のできる時間

午前8時30分~午後8時

(赤見地区公民館は、午前8時30分~午後5時)

令和3年4月11日執行

佐野市議会議員選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

はぎわら政夫が、多くの方々の声を聞き

これまでの歩みを通じてこの4つのチャレンジを決意します！

- 環境：安全で安心して暮らせる街づくり、河川整備、消防、防災体制の強化
- 福祉：働く人たちが報われ、障害があっても高齢になっても「生きがい」のある街づくり
- 産業：働く意欲、就労の確保、事業者・農業者の安定した経営
- 子育て：安心して出産、子育てしやすい環境、健やかな成長を願う社会づくり

誠実！！ 実行力！！ 思いやる心！！



無所属
はぎわら政夫
昭和三十六年三月二十七日 六十歳

環境 健康 暮らしの

声 声 声を議会へ！！



2030年

地球環境の分岐点
気象変動による
大規模自然災害から
市民・佐野市を守る
社会資本の強靱化・長寿命化

2040年

人口減少・少子超高齢化
人口10万人前後に減少！
定住策全力推進！
新しい生活様式へ加速化
検診率アップで平均寿命アップ

2050年

カーボンニュートラル
脱炭素化社会に向け
自治体・企業・家庭の
変換準備をスタート！
持続可能な社会の実現

様々な視点・論点から、
意見要望、提言を続けます！！

経歴：上台町生まれ。天明小・城東中・関東学園・明治学院大卒。平成11年東京都港区役所退職
歴任：平成11年市議初当選。現市議会議員。西中PTA会長。体協植野支部長。赤坂町内会長。



無所属
春山としあき
昭和二十七年十一月二十八日 68歳

みなさん初めまして。きむら大と申します。私は佐野市を「住みたい街日本一」にしたいです。くわしくは、私の動画をみて下さい。インターネットで「佐野市きむら大」と調べてくれたら出てきます。よろしくお願ひします。私はおせっかい政治をします。皆さんの役に立ちたいです。最後に気軽に会いに行ける政治家になります。



無所属
きむら大
昭和51年2月20日生

中山間地域、農山村の活性化

- ・地域コミュニティの活性化
- ・閉校になった5小学校の利活用(5校の民間利活用の促進)
- ・コンパクトシティ+ネットワークの促進と、小さな拠点づくりの推進
- ・有害鳥獣被害対策による農産物被害と生活環境被害の解消

安全、安心に暮らせるまちづくり

- ・狭あい道路拡幅整備の促進事業の推進強化
- ・河川の護岸の管理の強化
- ・通学路安全対策の管理の強化

「久保たかひろ」が掲げる4つの政治課題

佐野市の文化遺産の活用

- ・市内の各美術館の施設を利活用した観光振興の推進
- ・他市町と連携した観光政策の提案と推進

旧田沼町の課題解消

- ・地域市街地(田沼駅を中心とした)の活性化
- ・稲荷神社を核に、空き店舗対策
- ・県立自然公園唐沢山(国指定史跡唐沢山城跡)との回遊策の検討
- ・田沼まちづくり会社設立の構想支援



無所属
久保たかひろ
昭和四十一年四月二十三日生 54歳

コロナ対策と防災に全力！ 市民の命と暮らしを守ります つるみ義明

みなさんと力を合わせて実現します

- 河川の改修、河床の浚渫、土砂崩れ対策など災害に強いまちづくりを進めます。
- 高すぎる国保税を引き下げ、滞納による保険証の取り上げをやめさせます。
- 少人数学級の実現で、子どもたちの安全・学びを保障します。
- 高校3年生までの医療費窓口無料化を求めています。

ワクチン接種と感染対策 同時並行で

今こそ PCR 社会的検査を

- 無症状感染者を含めた検査の抜本的拡充・医療機関への減取補てん・十分な補償などワクチン接種と同時並行で進めることが不可欠です。
- いつでもだれでも無料でPCR検査を
- 医療機関・高齢者施設等に手厚い支援を
- 生活・事業・雇用などが維持できる支援を

コロナ対策を最優先に

命と暮らしを守る1票をつるみへ 日本共産党



日本共産党
つるみ義明
よしあき
1952年9月22日生 68歳

笑顔あふれる街づくり

文化

- 古き良き伝統と文化遺産を大切に、多くの人が訪れて楽しい街を目指し活動します。
- お年寄りの知恵と若者の情熱が新たな文化を育み、力強さにあふれた街にしていきたいです。

福祉

- まじめに働く人たちがむくまれる勤労者福祉に、力を入れていきます。
- 社会福祉の充実に向けて思いやりのある提言を行なっていきます。
- 高齢者の健康促進、高齢者福祉に向けての条件改善など福祉サービスの推進に力を入れていきます。

環境

- 新たな都市づくりとともに、子ども達が自由に遊べ、安心して暮らせる環境整備に取り組みます。
- 河川・森林などの資源を大切にすていじり、子ども達が個性を発揮できる教育環境づくりに努めます。
- 市財産の有効活用と新たなアイデアによる地域活性化を推進します。

みなさんの声を大切にします。

市民の皆さんへ
「市民の皆さんへ、お話を聞いてほしい。皆さんの声、思いを形にしたい。一緒に考えたい。」

略歴

佐野市立西妻小学校卒業
佐野市立西妻中学校卒業
佐野日本大学高等学校卒業
マレリ株式会社勤務

投票日 4月11日

午前7時～午後8時

(第47～60,71～75投票区は午後6時まで)

令和3年4月11日執行

佐野市議会議員選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会



日本共産党 たきたようこ
滝田よう子
1954年7月22日生 66歳

子育てと介護福祉士の経験を生かし、市民のみなさんの命とくらしを守るために全力で働きます。

実現めざして
がんばります

- 少年数学級の表現で、子どもたちの安全・学びを保障します。
- 高校3年生までの医療費窓口無料化を求めます。
- 高すぎる国保税を引き下げさせます。赤ちゃんにもかかる均等割をなくします。
- 安心できる介護をめざします。

“くらしと福祉”女性の声を市政に 出流原開発やクリケットより税金の使い方はくらしと福祉へ

コロナ収束に全力
マスク着用と同時並行で
大規模なPCR検査を

プロフィール
●1954年旧郷生町生まれ
●旧佐野市立高校卒業
●ちぎこっぴ・ふれあいコープ30年
●医療生協佐野支部事務局長
●新日本婦人会佐野支部長
●関川町在住

皆さんの1票を滝田よう子へ 日本共産党



自由民主党
金子やすとし
昭和二十三年十月一日生 七十七才

佐野市が選ばれる街へ！
団塊世代の代表として

市民の目線で頑張ります。

- ◇ 少子高齢化対策の推進の取組み
- 高齢者が明るく楽しく元気よく頑張れる環境作り
- 安心して子どもを産み育てられる環境作り
- 移住定住促進事業の推進
- ◇ 市民が誇れる街づくりの取組み
- 子どもや孫が遊びたくなる住環境整備
- 円滑な交通のための隅切り条例の取組み
- 自然災害に強い街づくり
- 土地区画整理事業の推進
- ◇ スポーツ人口増と均衡ある支援の取組

※ 佐野市の明るい未来のために働きます。

略歴 ● 界小・南中・佐野日大高・日本大学経済学部 卒業
● 金子保利行政書士事務所・金子不動産 代表
● 平成二十二年十月から 佐野市議会議員
● 副議長 ● 予算・決算審査特別委員会 委員長等
● 佐野市ソフトボール協会 理事長
● 佐野市ゴルフ協会 理事

現住所 佐野市高萩町二〇六番地六



公明党公認
すがわら 達
昭和36年4月5日(60歳)

2期8年間の主な実績

- ① 通学路のカラー舗装を推進
・市内で初めて大伏小、北中の通学路で実施
・今春、佐野小の通学路でも一部実施
- ② デマンド交通を推進(一部で運行開始)
・今後、市内全域への拡充を目指す
- ③ 認知症カフェの開設を推進
・『楽園カフェ』がいよいよいきいき気取れたぬまに開設
・旧市内にも『大人の学び舎』として開設
- ④ 台風第19号の復旧・復興を推進
・秋山決壊箇所の越水に耐え得る堤防強化が実現
- ⑤ 福祉まるごと相談窓口の開設を推進
- ⑥ 市民活動補償制度の制定を推進
- ⑦ 小中学校のトイレの洋式化を推進
- ⑧ 健康マイレージを推進

～命を守り全ての人を大切にする街へ～

3期目の主な公約

- ・流域治水の推進(調整池・田んぼダムの整備等)
- ・域防災力の強化(地区防災計画、個別計画の策定等)
- ・(仮称)家庭保育手当制度の導入
- ・ひきこもり支援体制の充実
- ・障がい者のバリアフリーの推進
- ・認知症疾患医療センターの設置

プロフィール
●昭和36年 秋田県生まれ60歳
●昭和59年 茨城大学工学部卒業
●昭和59年 東京三洋電機(株)入社
●平成18年 劇団大学通信教育部経済学部卒業
●平成25年 三洋電機(株)退社
●佐野市議会議員 選挙初当選
●佐野市体育協会 常任理事 兼任
●佐野市消防団 第7分団在団
●防災士
●居住地 佐野市堀米町横手



無所属
神宮次ひでき
昭和33年9月9日生 62歳

地元愛つらぬきまします

地元愛と活力あふれる地域づくり

- 産業を守り、共助しあう
- 災害に強いコミュニティづくりを進めます。
- 高年齢者や子供たちに寄り添う地域づくり
- 少子化対策に加え、高齢者も安心して暮らせる環境づくりを進めます。

山や川を守り 農耕地を守る地域づくり

佐野市の豊かな緑、きれいな水を守り 耕作放棄地、鳥獣害、空き家対策推進します。

プロフィール

一九七六年 佐野日本大学高等学校卒業(陸上部主将)
一九七九年 日本デザイン専門学校卒業(インテリアデザイン)
一九九二年 ㈱PDC取締役、ビジュ事業部長
二〇〇四年 ㈱元本青果 札幌営業所長
二〇〇七年 佐野市 船越北町会長(夢大地)会長(2期)
二〇一九年 三好地区町会長(長尾連絡協議会)
佐野市町会連合会 理事

現住所 佐野市高萩町二〇六番地六



無所属
たかはし 功
昭和25年4月26日生(70歳)

住み続けたい郷土づくり

1. 新型コロナウイルス 感染対策の強化
2. 令和元年度東日本台風被害からの復旧・復興
3. 自然環境の保全と鳥獣被害防止対策
4. 子育て・教育・医療の充実
5. 移住・定住の促進と安全安心の街づくりを提言します。

元気な「佐野市」をめざして
全力で取り組みます。



無所属
長浜なるひと
平成三年四月三日生(三〇歳)

若い力、安心のまちづくりに挑戦!

基本理念

- 1) 安心・安全な暮らしができるまちづくり
～生活基盤を守る～
- 2) 子育て支援サービスのさらなる充実・教育改革の加速
～子供達の明るい未来に向けて、さらなるパワーアップを目指す～
- 3) 魅力溢れるまちづくり
～地域の特性を活かした持続可能な社会を目指す～

プロフィール
● 関野町出身 三〇歳
● 佐野日本大学 高等学校 高等学級 日本大学卒
● 佐野青年会議所 総務委員会 副委員長
● 栃木県防衛協会 佐野支部 会員
● 佐野市消防団第二分団 団員
● 佐野ユネスコ協会 会員
● ボイスアウト安藤第二団リーダー 副長補 他



無所属
横井ただいき
昭和49年3月24日生(47歳)

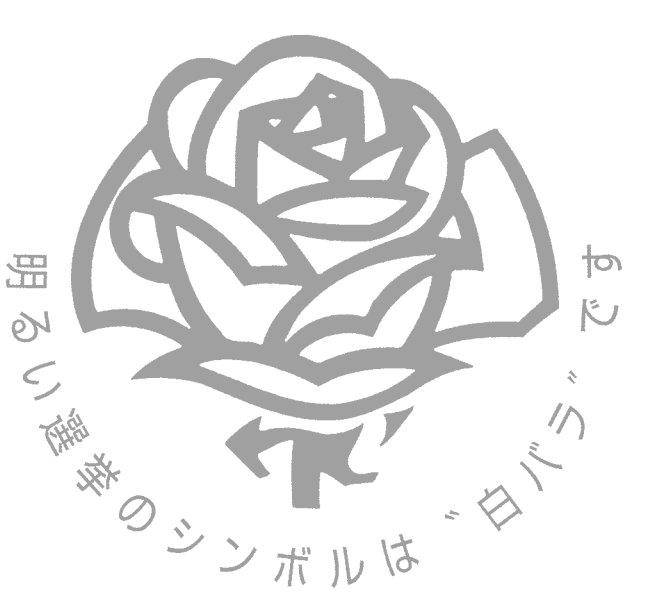
佐野市の明るい豊かな未来に向け
大きく3つの視点で活動しています

政治に情熱を、子どもに未来を。

- ① 子どもの明るい未来のために
● 子育ての負担軽減支援体制の拡充
● 障がい児放課後デイサービスの充実
● 小・中学生の学ぶ環境の充実
● 保育所整備事業の充実
● 通学路の安全対策の充実
- ② 豊かな人生を永く送るために
● 誰もが永く働き社会に貢献できる環境づくり
● 介護に頼らない地域づくり
● 新型コロナウイルスの早期収束と偏見の無い地域づくり
● 熱中症対策環境づくり
● 健康増進の意識啓発と環境づくり
● 災害に備えた環境づくり
- ③ 活発な経済活動のために
● ウズコロナでも成り立つ経済活動への環境づくり
● 経済活動を諦めない支援づくり
● 地域連携での経済活動づくり
● だれもが就職しやすい環境づくり

4児の
パパとして
子育て
実践中!

経歴: 佐野生まれ 湯沼町に住んで38年
● 旧日本大学を経て 湯沼町長 湯沼町副町長
● 株式会社ホクサン代表取締役社長
● 佐野市議会議員(二期目)
● 佐野市ロータリークラブ連盟



候補者も有権者も、選挙のルールを守って きれいな選挙を実行しましょう。